

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 2
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170575009001	科目番号 / Subject code	05750090
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 11311_032		
授業科目名 / Subject	日本事情 / Japanese Studies		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Class type	留学生用科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育C棟25 / RoomC-25		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	daisuke-matsushima nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	教養教育B棟 2階 国際教育リエゾン機構教員室		
担当教員TEL/Tel	095 - 819 - 2454		
担当教員オフィスアワー/Office hours	原則水曜日10:30 ~ 12:00ですが、事前にアポイントメントをとること		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	社会課題大国として日本が注目されている。日本が世界に貢献できる技術やノウハウがグローバルに注目されている。		
授業到達目標/Goal	日本企業の課題解決型ビジネスとしての新たなコアコンピタンスを見出すとともに、こうした企業と連携する方法論やそれを実践したソーシャルイノベーションを喚起する方法、その実践に向けた視点を獲得する。		
授業方法 (学習指導法) /Method	日本語の資料に基づいて講義し、その内容についてグループで議論し、議論した内容を発表する。		
授業内容/Class outline/Con	日本社会の課題とその将来展望を眺みながら、留学生にとってこうした日本企業との連携を通じて新たなソーシャルイノベーションを喚起してほしい。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	プレゼンテーションの準備		
キーワード/Key word	社会課題大国、課題解決型ビジネス、ソーシャルイノベーション		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『空洞化のウソ』講談社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業中の発言やプレゼンテーションへの積極参加 20点 レポート (個人プレゼンテーションについて) 30点 レポート (案件発表について) 50点		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	卒業後、日本企業との連携や起業を考えている熱心な学生を歓迎します。		

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 3, 水 / Wed 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589000501	科目番号 / Subject code	05890005
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 11111_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 / Advanced Japanese		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[グローバル教育・学生支援棟] セミナー室(3)		
対象学生(クラス等) / Object Student	留学生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kumiko-m nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	教養教育B棟2階国際教育リエゾン機構教員室		
担当教員TEL/Tel	819-2242		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜5限		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	日本の大学で学習・研究するのに必要な上級レベルの日本語能力(特に読解能力)を習得する。		
授業到達目標/Goal	上級レベルの文法や語彙・表現を習得するとともに、上級レベルの文章を読解する能力を獲得する。		
授業方法(学習指導法)/Method	現代日本について書かれたさまざまな種類の文章を読む。基本的には教科書の課に沿って授業を進める。授業では、本文内容の大まかな理解、文型・語彙・表現の確認、内容確認、文型・表現練習等を行う。 授業の最初にその課の語彙の小テストを行う。		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業の最初に毎回小テストを行う。事前に教科書の本文を読み、語彙の確認を行っておくこと。		
キーワード/Key word	上級レベル、読解能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『学ぼう!日本語中上級(日本語能力試験N1対応)』専門教育出版		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業参加の積極性10%、宿題10%、小テスト10% テスト70%		
受講要件(履修条件)/Requirements	日本語能力試験2級合格相当、または日本留学試験(日本語科目)200点相当の日本語能力を有する留学生		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	3校時目と4校時目の両方とも出席すること。一方のみの出席は認めない。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション・第1課		
第2回	小テスト・第1課・第2課		
第3回	小テスト・第2課・ディスカッション&作文		
第4回	小テスト・第3課		
第5回	小テスト・第4課		
第6回	小テスト・第5課・ディスカッション&作文		
第7回	小テスト・第6課		
第8回	テスト・復習		
第9回	小テスト・第7課		

第10回	小テスト・第8課・ディスカッション&作文
第11回	小テスト・第9課
第12回	小テスト・第10課・ディスカッション&作文
第13回	小テスト・第11課
第14回	テスト・復習
第15回	スピーチ
第16回	

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 3, 水 / Wed 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589000801	科目番号 / Subject code	05890008
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 21211_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 a / Advanced Japanese a		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟14 / RoomA-14		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	daisuke-matsushima nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	教養教育B棟2階 国際教育リエゾン教員室		
担当教員TEL/Tel	095 - 819 - 2545		
担当教員オフィスアワー/Office hours	原則水曜日2限(10:30~12:00)ですが、面談を希望する場合は事前にアポを取ってください		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	'日本を知るには、「総体としての日本」を理解するだけでは不十分です。多様性と潜在性を胚胎した日本の各地方を理解し、その強みをクラスターというかたちで整理していくことは、今後の日本との付き合いにとって極めて重要なアプローチとなります。特に地方創生で地方の潜在性を強化するという日本の新しい動き、そしてサプライチェーンとバリューチェーンによって世界の生産と市場に結ばれた日本のトランスナショナルな位相を理解するには、個別の地方のクラスターと呼ばれる産業や技術、ノウハウの集積された地方を理解する必要があります。		
授業到達目標/Goal	授業の目標は、日本人、日本企業、ことに日本の地方がどのような状態にあるのか、まずクラスターを通じた地誌として日本を理解することが目的です。そのうえで、「グローバル」の文脈で、日本の各地方の固有性を理解することが目標となります。さらに、本授業では、日本の各地方がもつ固有の強みを、留学生の母国・ふるさとと連携することによって、新しいイノベーションが生まれる可能性を理解するとともに、そのようなトランスナショナルな人材としてのイノベーションに向けた方法論を学びます。「ふるさと」と「ふるさと」の連携を生み出しましょう！		
授業方法(学習指導法)/Method	インターネットや著作物を通じた日本語による情報収集能力を涵養し、グループごとや個人の発表を通じた日本語運用能力を向上させます。併せて、講義等を通じた日本語や日本に関する教養を高めます。		
授業内容/Class outline/Con	日本の各地方に綺羅星のごとく存在するクラスターと、留学生の皆さんの母国を結びつける(クラスターリンクエージ)ことによって、日本に学びみなさんに、母国・ふるさとと日本の地方との連携という新しい視座を提供するとともに、その具体的な方法論を提案します。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	プレゼンテーションの準備		
キーワード/Key word	'グローバル化、トランスナショナル、グローバル、クラスター、クラスターリンクエージ		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『空洞化のウソ』講談社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業参加：発言やプレゼンテーション 30点 レポート：70点		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	日本のグローバル化のパートナーとして今後飛翔するみなさん、そのために真摯な議論に参加して自分の意見を述べ、日本語できちんとしたレポートが書ける学生を歓迎します。		

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3, 木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589000802	科目番号 / Subject code	05890008
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 21211_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 a / Advanced Japanese a		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[グローバル教育・学生支援棟] セミナー室(3)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	Regular under-graduate international students and International exchange students (under-graduate students)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	furumoto[at]nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	Faculty of Environmental Studies (2nd floor)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	Thursday 5th hour (16:10-17:40)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	1. Developing the following skills needed to study in Japanese colleges: (1) Japanese language skills, (2) Interpersonal/Interpretive/Presentational communication skills, and (3) Problem solving skills 2. Acquiring the effective learning cycle (preparation, attending classes and review)		
授業到達目標/Goal			
授業方法 (学習指導法) /Method			
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	Stereotypes, Japan, Japanese People, Diversity		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	KONDO Atsuko and MARUYAMA Chika, Abroad In Komaba, The University of Tokyo (2008) "For Pre-Advanced and Advanced Learners of Japanese: Images of Japan, 2nd Edition, Text" University of Tokyo Press.		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	Your grade will be computed as follows: (1) Attendance and Participation (10%) (2) Assignments (45%) (3) Mid-term Exam (10%) (4) Final Exam (20%) (5) Shadowing (15%)		
受講要件 (履修条件) /Requirements	<ul style="list-style-type: none"> Regular under-graduate international students who were permitted to take this level courses. International exchange students who were permitted to take this level courses. You must attend both periods (3rd hour and 4th hour). 		
アクセシビリティ/Accessibility	<p>In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office.</p> <p>Student Accessibility Office contact information (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) /Remarks(URL)	Student Accessibility Office [http://www.sao.nagasaki-u.ac.jp/] LACS [https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/]		
学生へのメッセージ/Message for students	You're suppose to take and submit your assignments through LACS (a kind of LMS). You can also see your current grade points of this course on LACS.		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
1st	Introductions About shadowing practice		
2nd	(1) Japanese for Conversation with Your Friends and Supervisors (2) Japanese for Wrting E-mails		

3rd	Japanese for Writing Essays
4th	Mid-term Exam, "Images of Japan and Japanese People"
5th	Subject A: "女性の生き方" (1) Understanding of the Reading Materials (2) Sharing what you read and understood and Discussions
6th	Subject A: (3) Understanding of the Reading Materials (4) Sharing what you read and understood and Discussions (5) Grammar & Vocabulary Exercises
7th	Subject B: "子どもと教育" (1) Understanding of the Reading Materials (2) Sharing what you read and understood and Discussions
8th	Subject B: (3) Understanding of the Reading Materials (4) Sharing what you read and understood and Discussions
9th	Subject B: (5) Grammar & Vocabulary Exercises
10th	Subject C: "若者の感性" (1) Understanding of the Reading Materials (2) Sharing what you read and understood and Discussions
11th	Subject C: (3) Understanding of the Reading Materials (4) Sharing what you read and understood and Discussions
12th	Subject C: (5) Grammar & Vocabulary Exercises
13th	Subject D: "日本の外国人" (1) Understanding of the Reading Materials (2) Sharing what you read and understood and Discussions
14th	Subject D: (3) Understanding of the Reading Materials (4) Sharing what you read and understood and Discussions
15th	Subject D: (5) Grammar & Vocabulary Exercises
16th	Review & Final Exam

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3, 木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2017/04/06 ~ 2017/07/20		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589000802	科目番号 / Subject code	05890008
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 21211_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 a / Advanced Japanese a		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	古本 裕美 / Furumoto Yumi		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	[グローバル教育・学生支援棟] セミナー室(3)		
対象学生 (クラス等) / Object Student	正規学部留学生, 非正規学部留学生 (交換留学生)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	furumoto[at]nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	環境科学部 2階 (東奥)		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日 5校時 (16:10~17:40)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の大学で学ぶために必要な日本語力, 情報伝達力, 問題解決能力などを身につける。 ・授業の他に, 予習と復習にも重きを置き, 効果的な学習サイクルを身につける。 		
授業到達目標/Goal	<ul style="list-style-type: none"> ・中上級レベルの文章を正確に理解し, まとめ, それを他者に正確に伝えられるようになること。 ・能動的に考えられるようになること。 ・自他の文化, 考え, 言語への理解を深めた後, その背景の分析や, 問題解決ができるようになること。 ・効果的なプレゼンテーション (情報伝達) ができるようになること。 		
授業方法 (学習指導法) /Method	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前半は, 日本語でのメールの書き方, レポートの書き方など, 基本的なアカデミック・ジャパニーズを学ぶ。 ・授業後半は, 教科書に沿って, 読解, 情報伝達, ディスカッション等を繰り返す。 ・日本での留学生活に重要な日本語運用能力を伸ばすため, シャドーイング練習を行う。 ・LACSを利用して, 宿題の受け取り, 提出等を行う。 		
授業内容/Class outline/Con	授業前半 (4月6日~4月27日) は, 基本的なアカデミック・ジャパニーズを学習する。授業後半 (5月11日~7月20日) は, 教科書に沿って授業が行われる。		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	ステレオタイプ, 日本, 日本人, 多様化		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『中・上級日本語教科書 日本への招待 (第2版) : テキスト』 (東京大学A1COM日本語プログラム・近藤安月子・丸山千歌 (編著), 東京大学出版, 2,400円 (税抜))		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	次の6つを総合的に評価する。 1. 授業への貢献度 (10%) 2. 宿題 (45%) 3. 中間試験 (10%) 4. 最終発表 (20%) 5. シャドーイング (15%)		
受講要件 (履修条件) /Requirements	<ul style="list-style-type: none"> ・プレースメントテストで受講を認められた正規学部留学生 ・プレースメントテストで受講を認められた非正規学部留学生 (交換留学生) ・木曜日の3校時目と4校時目の両方に出席すること 		
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) /Remarks(URL)	アシスト広場 [http://www.sao.nagasaki-u.ac.jp/] LACS [https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/]		
学生へのメッセージ/Message for students	LACSを利用して, 宿題を受け取ったり, 提出したりします。よくチェックしてください。また, LACSでは, 現在の自分の評価をチェックすることもできます。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 (4月6日)	オリエンテーション シャドーイングについて		

第2回 (4月13日)	(1) メール日本語 (2) 友人や先生との日本語
第3回 (4月20日)	レポートの日本語
第4回 (4月27日)	中間試験 「イメージの日本・日本人」
第5回 (5月11日)	テーマA「女性の生き方」 資料1～3の情報共有とディスカッション
第6回 (5月18日)	テーマA 資料4～5の情報共有とディスカッション まとめ、語彙・文型の理解と練習
第7回 (5月25日)	テーマB「子どもと教育」 資料1～3の情報共有とディスカッション
第8回 (6月1日)	テーマB 資料4～6の情報共有とディスカッション
第9回 (6月8日)	テーマB まとめ、語彙・文型の理解と練習
第10回 (6月15日)	テーマC「若者の感性」 資料1～3の情報共有とディスカッション
第11回 (6月22日)	テーマC 資料4～5の情報共有とディスカッション
第12回 (6月29日)	テーマC まとめ、語彙・文型の理解と練習
第13回 (7月6日)	テーマD「日本の外国人」 資料1～3の情報共有とディスカッション
第14回 (7月13日)	テーマD 資料4～5の情報共有とディスカッション
第15回 (7月20日)	テーマD まとめ、語彙・文型の理解と練習
第16回 (7月27日)	まとめ「多様化する日本・日本人」 期末試験

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 3, 水 / Wed 4
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/24		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589001101	科目番号 / Subject code	05890011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 21221_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 b / Advanced Japanese b		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟25 / RoomC-25		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	daisuke-matsushima nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	教養教育B棟2階 国際教育リエゾン機構教員室		
担当教員TEL/Tel	095 - 819 - 2454		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日9:30 - 10:30 原則事前アポイントが必要		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	留学生の視点から、日本社会及び日本文化の理解をめざすために日本企業について学ぶことがこの授業の目的である。特に、留学生のなかには、日本での就職の機会を検討している方もいらっしゃるかもしれないが、そのような留学生にとって、真のキャリア教育や日本企業理解のフレームを提供したい。		
授業到達目標/Goal	授業の目標は、日本語能力構築、上級としての運用スキルの確立(特に実用日本語としてのポイントに注力します)、日本企業を通じた日本理解、日本での就職を目指した日本企業、日本ビジネス理解、を目指します。		
授業方法(学習指導法)/Method	積極的にアクティブラーニングの手法を導入し、日本を学ぶに際しての、「知の技法」を理解するとともに、自ら学び、自ら考える方法を涵養します。特に就職活動を念頭に置いたロールプレイングを導入し、実践的な日本語運用能力を涵養します。		
授業内容/Class outline/Con	日本企業論、日本企業でのキャリアデベロップメントを説明し、グループと個人による発表(一部ロールプレイングを含む)		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	プレゼンテーションの準備		
キーワード/Key word	日本企業、日本的経営、産業構造、就職・就活		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	『空洞化のウソ』講談社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業参加：発言やプレゼンテーション 30点 レポート・試験：70点		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	日本での就職や日本企業への就職、日本企業との将来的な提携を考える学生を歓迎します		

学期 / Semester	2017年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3, 木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2017/09/29 ~ 2018/01/25		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20170589001102	科目番号 / Subject code	05890011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEEX 21221_032		
授業科目名 / Subject	日本語上級 b / Advanced Japanese b		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松本 久美子 / Matumoto Kumiko		
科目分類 / Class type	留学生用科目, 編入学生教養教育科目認定単位		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21, 教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	留学生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kumiko-m nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Laboratory	教養教育B棟 2階国際教育リエゾン機構教員室		
担当教員TEL/Tel	819-2242		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜 5限		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	日本の大学で学習・研究するのに必要な上級レベルの日本語能力を習得する。		
授業到達目標/Goal	上級レベルの文法や語彙・表現を習得し、読解能力を高めるとともに、学習したテーマについて自分の意見を的確に述べられるようになる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	現代日本について書かれたさまざまな種類の文章を読む。基本的には教科書の課に沿って授業を進める。授業では、本文内容の大まかな理解、文型・語彙・表現の確認、内容確認、文型・表現練習等、本文内容に関するディスカッション等を行う。また、課題として提出した多読ポートフォリオのシェアを2回実施する。		
授業内容/Class outline/Con			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word	上級レベル、読解能力、口頭発表能力		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	留学生のための時代を読み解く上級日本語 第2版』スリーエーネットワーク		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	授業への貢献度10%、課題20%、テスト50%、発表等20%		
受講要件 (履修条件) /Requirements	日本語能力試験 2級合格相当、または日本留学試験 (日本語科目) 200点相当の日本語能力を有する留学生		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	3校時目と4校時目の両方とも出席すること。一方のみの出席は認めない。 履修登録者数によって、内容を一部変更することがある。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション等		
第2回	第1課 生活		
第3回	第1課 生活 (ポートフォリオ 提出)		
第4回	第2課 少子高齢社会		
第5回	第2課 少子高齢社会 (ポートフォリオ 提出)		
第6回	第3課 教育		
第7回	第3課 教育 (ポートフォリオ 提出)		

第8回	テスト & 多読ポートフォリオのシェア(~)
第9回	第4課 企業と労働
第10回	第4課 企業と労働 (ポートフォリオ 提出)
第11回	第5課 科学技術と人間
第12回	第5課 科学技術と人間 (ポートフォリオ 提出)
第13回	第6課 自然環境・科学技術と人間社会
第14回	第6課 自然環境・科学技術と人間社会 (ポートフォリオ 提出)
第15回	テスト & 多読ポートフォリオのシェア(~)
第16回	